

三田市の  
つながりづくりを紹介！  
地域活動情報紙  
「たんぽぽ」(2025/10)

地域活動情報紙「たんぽぽ」では、  
各地域で取り組まれている活動や関連情報をお届けします。

## 三輪地区「おしゃべり会 みわ」



### 活動紹介（こだわりポイント）

三輪地区にお住まいの75歳以上を対象に、毎月第3水曜日13時30分～15時30分（場所：三輪会館）でサロンを開催しています。

“外出するきっかけを作ること”を目的に、月1回演芸や囲碁ボール、モルックなどを参加者と民生委員と一緒に体験し、コミュニケーションを取ることで「信頼関係を深め、普段から安心できるつながりづくり」を意識しています。

みんなが参加しやすい場づくりに…

### （活動者の声）

地域の高齢者施設や老人クラブなどと連携し、地域内での交流も積極的に行っております。毎年高齢者が増えていく中、参加者の方々に「民生委員・児童委員」の活動も知っていただき、地域で支えあい、見守りあい、地域住民同士の交流がより活発になればと願っております。



# 高平地区「高平ダイニング」



## 活動紹介（こだわりポイント）



毎月1回（食事開始は18時）“コミュニティたかひら”にて地域食堂を開催しています。

『豊かな食』～自然豊かな環境で育った高平産のお米や野菜を使用～

『学び』～夕食をお互いに助け合って作る～

『つながり』～誰かと一緒に美味しいものを食べ（共食）、

地域住民の交流を生む～

経済的欠食、孤食で不足しがちな栄養を補うことができる、食事準備の負担が軽減できる地域食堂として、子どもから高齢者まで様々な世代が集う居場所づくりを目指しています。

多様な人、力がつながっています

### （活動者の声）

参加者から、「みんなで食べるとよりおいしく感じる。高平の味がした」「家ではしない後片付けを子どもたちは楽しみながらしてくれる」「皿洗いやお手伝いで自分が役に立ってる場所が見つかった」「子どもたちが元気よく遊んでいるのを見て、自分も元気になった」と、嬉しい声をいただいています。様々な世代がつながる場を続けていきたいと思います。





# 広野地区「広野地区ふれあい活動推進協議会」

## 活動紹介（こだわりポイント）



- ・毎月第1火曜日10時～15時に開催している“ほっこり広野”には、高齢者の方だけでなく子育て中の方、またNPO法人WELnetさんだ障害児者デイサービス「だんだん」やNPO法人わかくさ「のぞみ事業所」の利用者、職員の皆さんも参加され、世代を越えた温かな交流の場が育まれています。また、フードドライブを同時開催し、新たな参加のきっかけを増やしています。
- ・11月に開催している“ふれあいフェスティバル”では、地域活動者による出店に留まらず、地域内の(株)コスモス食品や「のぞみ事業所」・社会福祉法人光耀会「スクラム」・広野地区内の農家の皆さんが参画する機会となっています。新たな地域のパートナーとして盛り上がり生まれ、地域活性化につながっています。
- ・地域住民を対象とした研修会や座談会にもJA兵庫六甲広野支店や広野郵便局に参加いただき、顔の見える関係づくりや困ったときに相談し合える体制づくりが進んでいます。

## 多様な力が結集する機会に…

### （活動者の声）

ここ数年は、地域活動者だけに留まらず様々な方と力を合わせて事業を展開してきました。その機会が、広野地区の地域活性化や見守りネットワークへとつながることを知ることができました。「誰もが住みやすいまち広野」に向け協働や交流の機会を大切にしていきたいと思います。



▲ ほっこり広野



▲ 住民座談会



▲ ふれあいフェスティバル

# 藍地区「つつじが丘南一丁目

## ふれあいトークング」

### 活動紹介（こだわりポイント）



民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、有志のボランティアにより、毎週土曜日10時から高齢者の方を対象とした居場所づくりを実施しています。参加人数にこだわらず、高齢者の方が気軽に立ち寄れるようにと、定期開催を心掛けています。

また、参加者だけでなく、お世話役同士でも会話を楽しみ、次世代の方がつながる場にもなっています。

令和6年度は活動7周年イベントとして秋祭りを開催され、高齢者だけでなく、子どもや藍中学校、東山荘(障害者施設)からの参加を呼びかけ、多様な方がつながる場になりました。

令和7年7月より新たな試みとして、より多くの方と交流が持てるよう、月に1度自治会員の皆さんとお酒を飲み親睦を深める機会を設けています。

今後、つどい場に参加されていない高齢者に参加していただけるバスツアーや子ども向けイベントの企画など、多様な方がつながれる場づくりを目指しています。

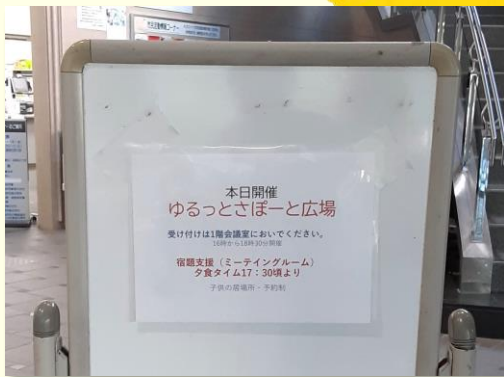
### 多様な人が参加したくなる場づくり

#### （活動者の声）

秋祭りを開催して、高齢者だけでなく子どもや障害のある方にも参加してもらい、つながりづくりのきっかけを作っています。また、東山荘には、準備の手伝いなどの協力をしていただきました。地域住民としても東山荘の行事など手伝えることがあれば協力したいと伝えています。地域住民だけでなく、様々な方との交流やつながりの輪が広がっています。







## 活動紹介（こだわりポイント）



- ・「こどもしよくどう」として、毎月第3水曜日16時30分からフラワータウン市民センターで開催 勉強会やカードゲームなどの遊びを通じて友達とつながる場です。みんなで吉野家の牛丼弁当をいただきます。
- ・食品配布会では、「まだ食べられる、もったいない」という気持ちを育て、食べ物大切さを子どもに伝えます。
- ・地域団体の活動のご案内もしています。その一つに不用品を再利用するイベント「SDGs無料市（武庫小校区まち協）」があります。地域の中で“ゆるやかなつながり”を作ることを応援しています。

地域に暮らす子どもたちと自分たちの暮らすまちのために…  
気負わず集まり、みんなが楽しめる場



### （活動者の声）

参加者から、

「私にとって、ここは“いこいの場”になっています。知っている人がたくさんいるので相談したり愚痴を言うこともでき、子どもたちにとっても安心できる場所です」

「いつも参加するのが楽しみな場所です」

「ゆるやかなつながりが、参加するみんなの安心につながっているのを感じます」

と嬉しい声をいただいています。

誰にとっても“心地よいつながりの場”であることを大切にしています。

## 「けやき台校区ふれあい活動推進協議会」

### 活動紹介（こだわりポイント）



- ・様々な年代の住民、立場の方が出会う場づくりを行っています。
- ・年間事業の中で、けやきクラブ（老人クラブ）や関西学院大学のボランティアサークルの学生等に声をかけ講師となってもらっています。得意なこと（ものづくりやスマホの使い方）をレクチャーしてもらい、みんなが活躍できる場にもなっています。
- ・毎月開催されている「ふれあいサロンけやき」では、近隣の「小規模多機能型居宅介護事業所 けやきの郷」や「グループホーム つきの樹」の利用者も参加し、交流が広がっています。

### 多様な人、力がつながっています

#### （活動者の声）

- ・小学生対象の夏休み教室では、子どもたちが普段体験したことのない「竹の箸づくり」や「小物づくり」ができ、けやきクラブの活動者とふれあいながら体験学習ができています。子どもも大人もふれあえることが嬉しそうで、自然と笑顔があふれていました。
- ・様々な活動を通して、校区内外の住民同士が顔なじみの関係になり、ゆるやかなつながりが生まれています。





# 令和7年度「ボランティアステップアップ 研修会・地域活動者研修会」

平時からのつながりの重要性を認識し、日頃からできることを考え、参加者(民生委員児童委員・さんだ防災リーダーの会・生活支援ボランティアグループ・個人ボランティア・保護司・自治会・ふれ協・まち協・ボラ連・三田青年会議所等)が日常の活動に活かしていくことや新たな出会いや活動の展開となるきっかけとして開催しました。🌈

令和7年7月13日(日) 13:30~16:30



- ・被災地NGO協働センター代表の頼政良太氏を講師に招き、「災害時の多様な団体の連携」というテーマでお話いただきました。災害時の課題から様々な団体の災害支援へのかかわり方の事例を紹介していただき、連携・協働することの意義や重要性について学びました。
- ・後半のグループワークでは、様々な団体、地域が一緒になったグループに分かれ、災害時の困りごとや自分たちのできることを、他の人と連携できそうな事を考える活発なグループワークになりました。
- ・ボランティア活動者同士や他の地域活動者と出会いの場面となり、平時からのつながり・常々から災害に備えることの大切さをより感じていただきました。



## 参加者の声

- ・地域の活動者と外部のボランティアが連携していくことの大切さに気づいた。
- ・中長期的な被災地支援の重要性、体制や組織づくりのイメージができた。
- ・様々なボランティアさんたちや他の地域で活動する方と知り合えてよかった。
- ・日頃の地域住民とのつながりや交流を大事にしたい。
- ・災害時の自分たちの団体の行動をあらかじめ考えておく。
- ・自分にできることを考え直し、身近なことから取り組んでいきたい。

# さんだつながりバンク



## “★さんだつながりバンクってなあに？”

さんだつながりバンク”は、地域福祉活動を推進し、地域内での人と人とのつながりを深めることを目的として作成しています。特技や趣味、専門技術などをお持ちのグループ・個人のみなさんが「自分の特技や趣味・関心のあることで、何かの役に立てれば」との思いから、登録していただいています。

### 活用方法

- ①活動をしたい方にはご登録いただけます
- ②つながりバンクに登録されているグループや個人にイベントや地域のサロンに地域のサロン等に来て、披露して欲しい方には、出会いの機会になります。

詳しくは、地域福祉支援室までご連絡ください。  
また、社会福祉協議会HPからもご覧いただけます。

第30版

## さんだつながりバンク

イベント出演  
講師ボランティア  
交流の機会づくり



社会福祉法人 三田市社会福祉協議会



### 三田三輪地域福祉支援室

〒669-1514  
三田市川除675 総合福祉保健センター内  
電話:079-559-5965 FAX:079-559-5945  
e-mail:chiiki@sanda-shakyo.or.jp

### 藍地域福祉支援室

〒669-1349  
三田市大川瀬1307-44 藍市民センター内  
電話:079-568-5400 FAX:079-568-5405  
e-mail:a-chiiki@sanda-shakyo.or.jp

### 広野本庄地域福祉支援室

〒669-1316  
三田市上井沢28-1 広野市民センター内  
電話:079-560-5822 FAX:079-560-5823  
e-mail:h-chiiki@sanda-shakyo.or.jp

### フラワー地域福祉支援室

〒669-1544  
三田市武庫が丘7-3-1 フラワータウン市民センター内  
電話:079-550-9008 FAX:079-550-9009  
e-mail:f-chiiki@sanda-shakyo.or.jp

### 小野高平地域福祉支援室

〒669-1407  
三田市布木298 高平ふるさと交流センター内  
電話:079-560-8177 FAX:079-560-8178  
e-mail:o-chiiki@sanda-shakyo.or.jp

### ウッディカルチャー地域福祉支援室

〒669-1321  
三田市けやき台1-4-1 ウッディタウン市民センター内  
電話:079-553-8373 FAX:079-553-7023  
e-mail:w-chiiki@sanda-shakyo.or.jp

三田市社協 地域福祉系の公式LINEアカウントへご登録をお願いします♪



社会福祉法人 三田市社会福祉協議会 (地域福祉係)

〒669-1514 三田市川除675番地 三田市総合福祉保健センター

TEL : 079-559-5965 E-mail : chiiki@sanda-shakyo.or.jp

